

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 26 年 1-3 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 26 年 1-3 月期 報告書

目次

I 平成 26 年 1-3 月期における
訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

(1) 回答者属性	4
(2) 滞在期間	5
(3) 旅行内容	6

2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造	10
(2) 旅行前支出	11
(3) 旅行中支出	11
(4) 来訪目的別にみる旅行中支出	13
(5) 旅行消費額の推計	14
(6) 費目別にみる旅行消費額	16

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率	17
(2) 費目別購入者単価	17
(3) 買物場所	18
(4) 利用した金融機関と決済方法	18
(5) 消費税免税手続きの実施状況	19

4. 満足度と再訪意向

(1) 訪日旅行全体の満足度	20
(2) 日本への再訪意向	20
(3) 最も満足した購入商品	21

5. 役に立った旅行情報源

(1) 出発前に得た旅行情報源	22
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	22
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	23

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	24
(2) 今回したことと次回したいこと	25
(3) 今回したことの満足度	25

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	29
2. 調査結果の利用上の注意	29
3. 調査結果の精度	30

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	主な宿泊地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	主な宿泊地別	費目別購入率および購入者単価
第7表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	主な宿泊地別	1人1泊当たり旅行消費単価
第10表	国籍・地域別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
参考表1	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
参考表6	国籍・地域別	平均泊数
参考表7	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

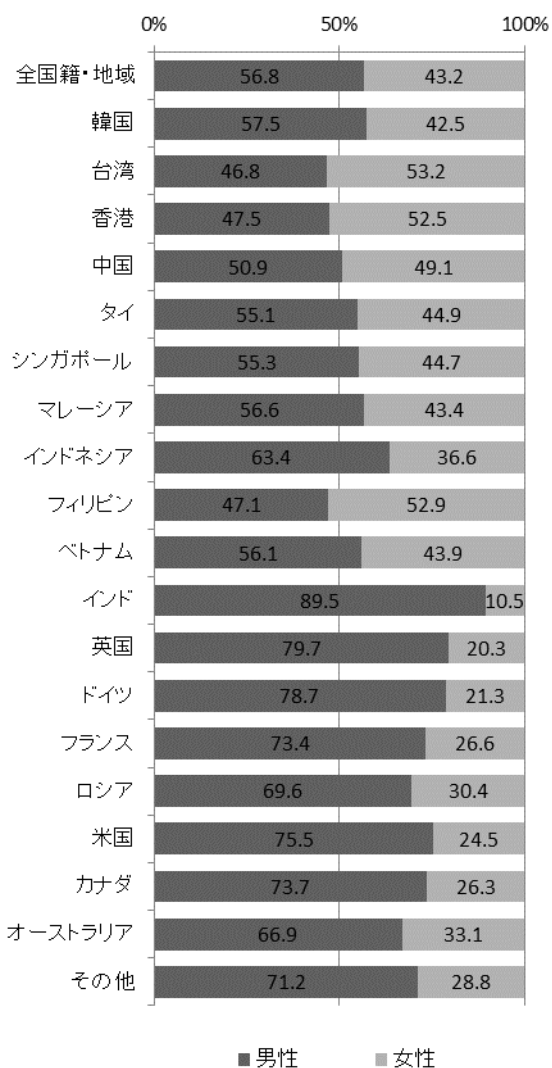
I 平成 26 年 1-3 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

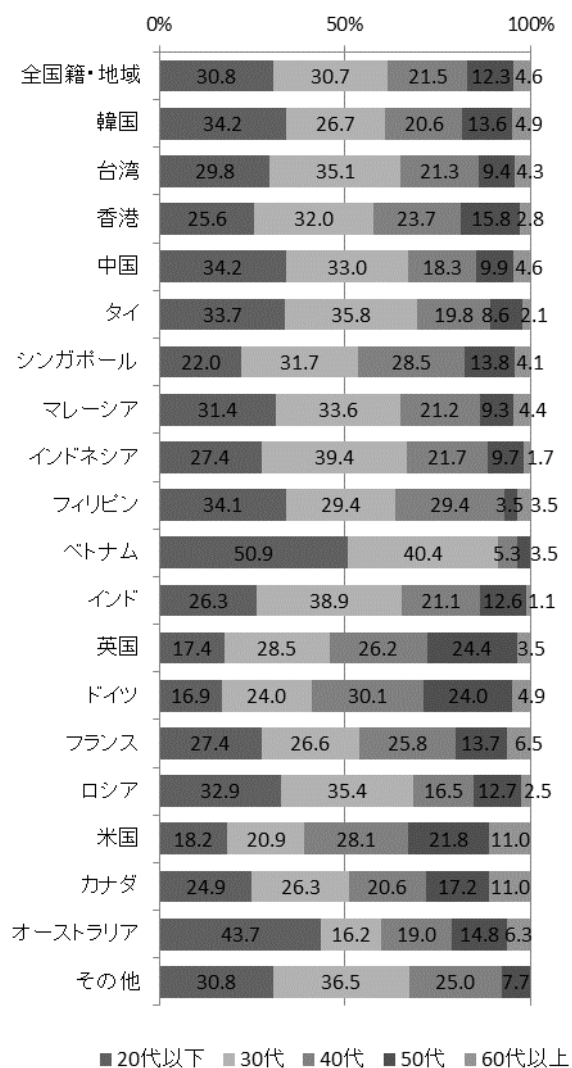
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」56.8%、「女性」43.2%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、フィリピンでは「女性」の割合が半数を超える。インドでは「男性」の割合が約 9 割と高い。
- 年代別の構成比は、「20 代以下」(30.8%)、「30 代」(30.7%) の順で多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない。）
- 性年代別では「男性 30 代」(17.6%)、「女性 20 代」(13.7%)、「男性 40 代」(13.6%) の順で多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



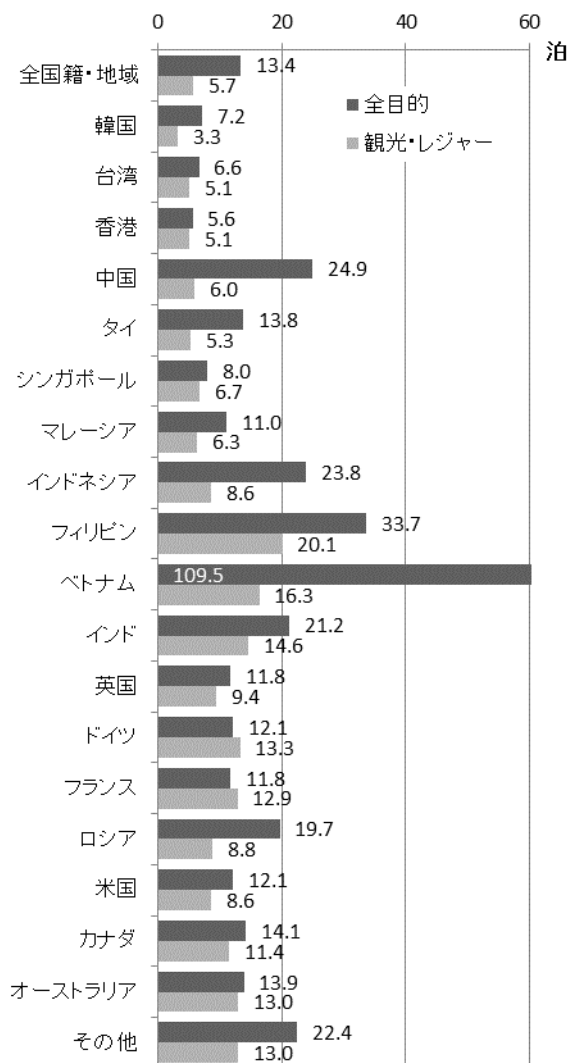
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



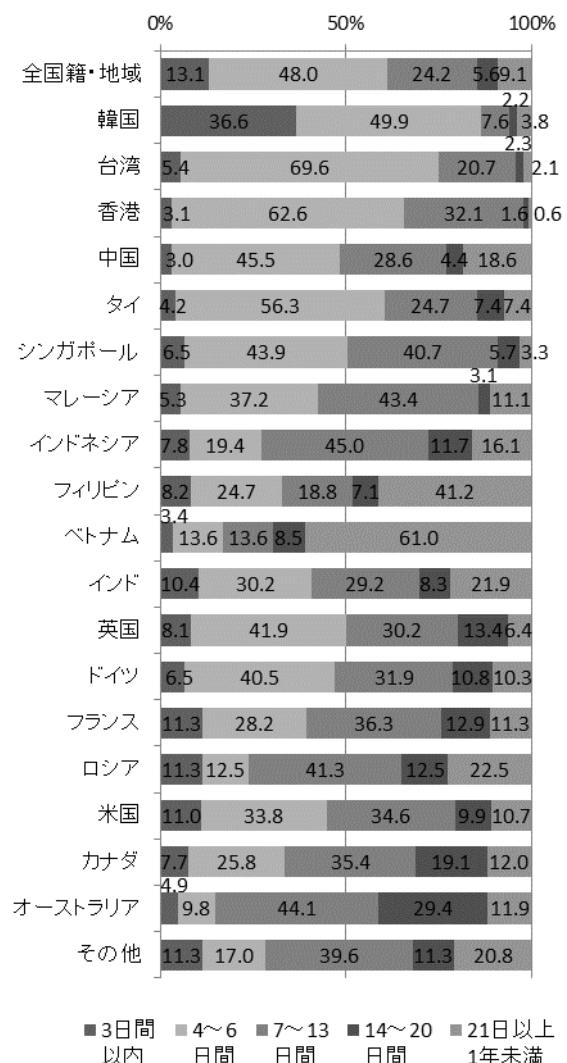
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 13.4 泊である。国籍・地域別にみると、フィリピンやベトナムでは長期滞在者の割合が他の国籍・地域に比べて多いため平均泊数が長くなっている（図表 1-3）。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 5.7 泊である。アジアの国籍・地域では平均泊数が短い傾向がある。フィリピンやベトナム、インドでは平均泊数が 14 泊以上と長い。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が約 6 割を占める一方で、「21 日以上 1 年未満」の長期滞在者も約 1 割と少なくない（図表 1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 36.6% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、ベトナムでは「21 日以上 1 年未満」の割合が 6 割超と高い。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別）



図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

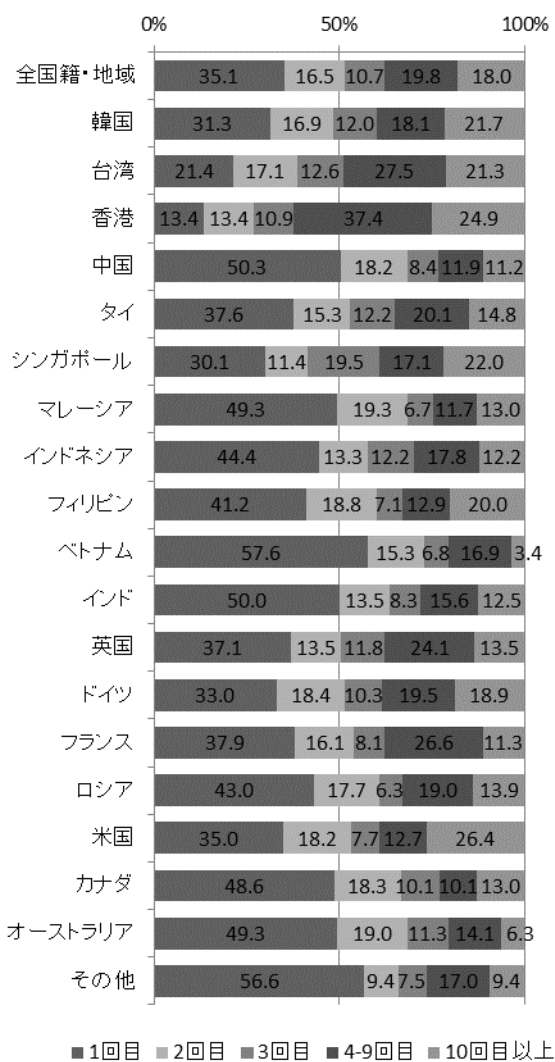


(3) 旅行内容

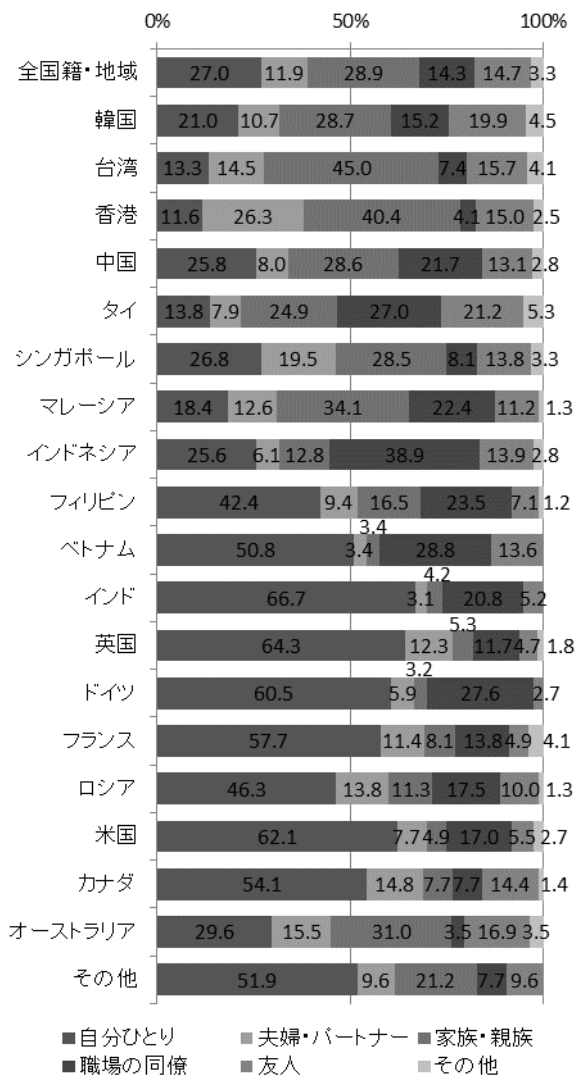
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が35.1%と最も多く、「2回目」が16.5%を占める。一方で「10回目以上」も18.0%と少なくない（図表 1-5）。
- 国籍・地域別では、中国やマレーシア、ベトナム、インド、カナダ、オーストラリアで「1回目」が5割前後と高い。一方、香港では「1回目」の割合が低く、2割を下回る。
- 同行者は「家族・親族」28.9%、「自分ひとり」27.0%、「友人」14.7%、「職場の同僚」14.3%、「夫婦・パートナー」11.9%の順となっている（図表 1-6）。
- 国籍・地域別では、ベトナムやインド、英国、ドイツ、フランス、米国、カナダで「自分ひとり」が5割以上である。また、台湾や香港では「家族・親族」の割合が4割超と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



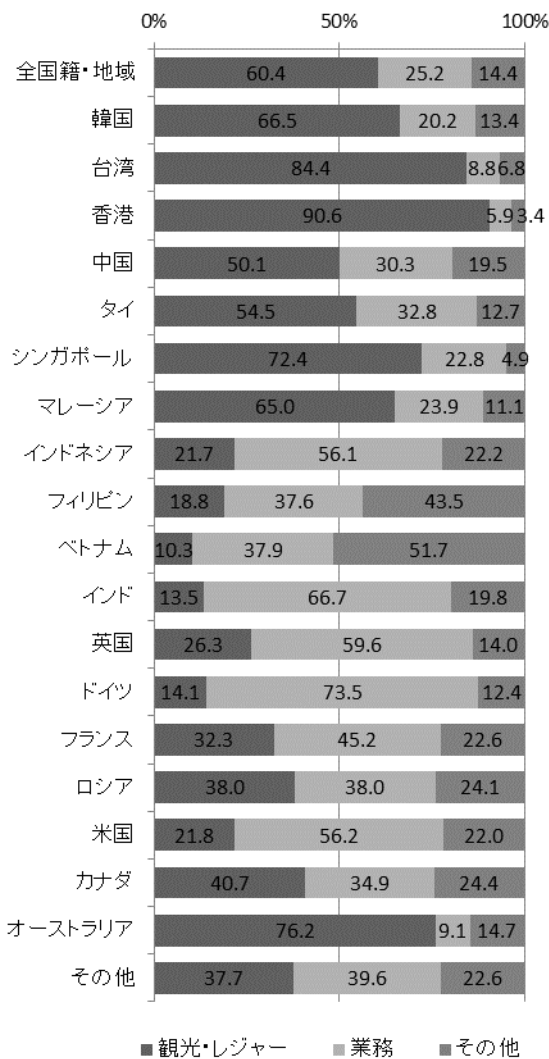
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



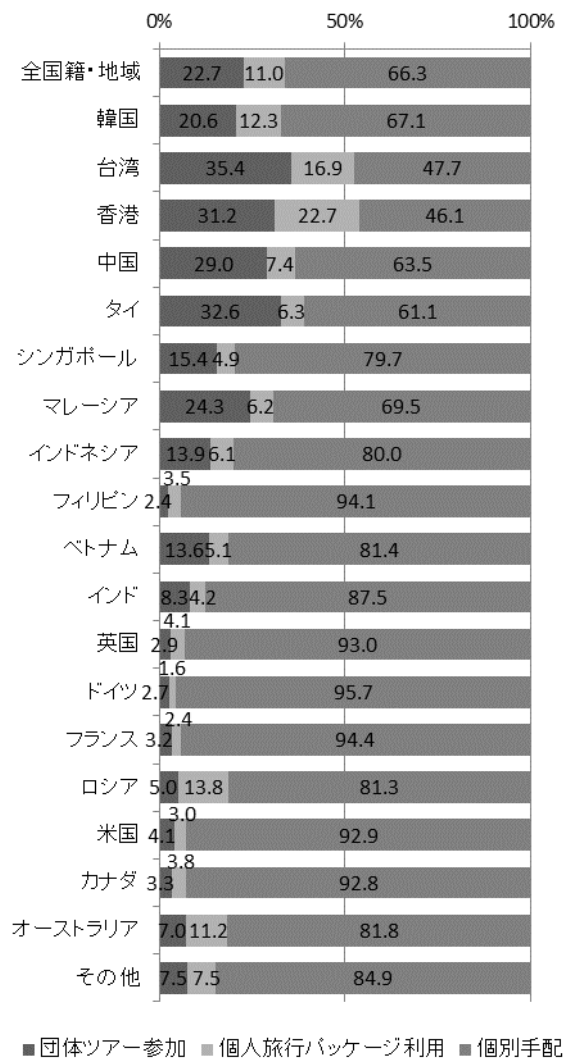
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 60.4%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が台湾で 8 割超、香港では 9 割超と特に高い。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は全体の 25.2%を占め、特にドイツで 73.5%と高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、**団体ツアー参加**）」が 22.7%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、**個人旅行パッケージ利用**）」が 11.0%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、**個別手配**）」が 66.3%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）



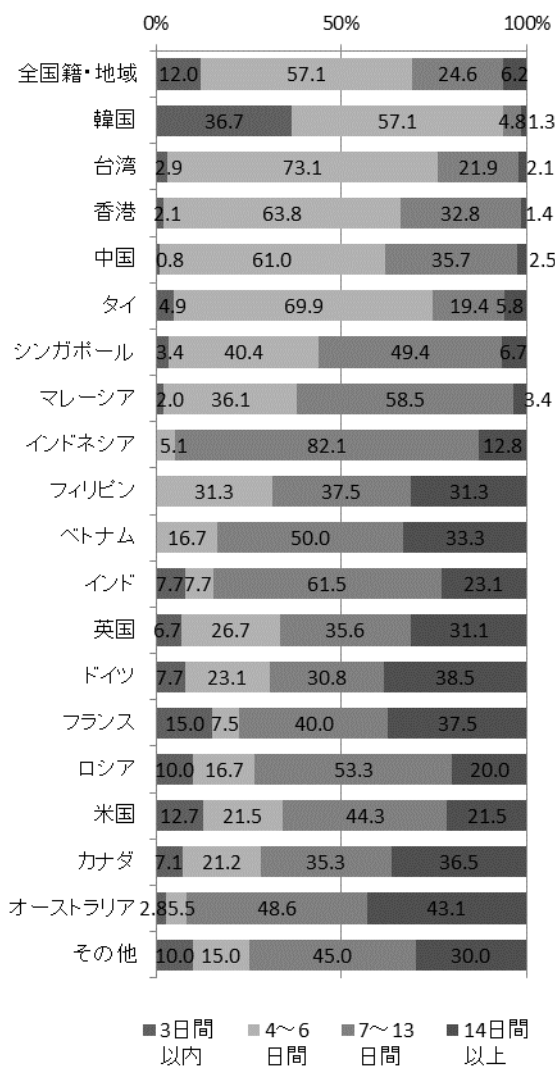
図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）



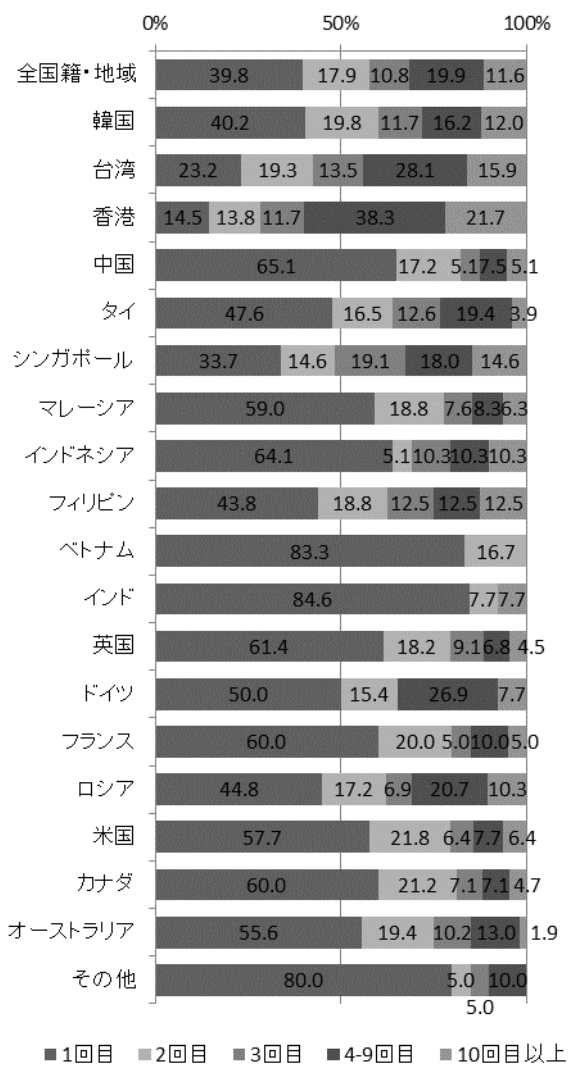
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6日間以内がおよそ7割を占める（図表 1-9）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3日間以内」が36.7%と他の国籍・地域に比べ多い。また、インドネシアでは「7～13日間」の割合が8割超と高い。
- 日本への来訪回数では、「1回目」が39.8%と最も多く、「2回目」が17.9%を占める。一方で「10回目以上」も11.6%と少なくない（図表 1-10）。
- 国籍・地域別では、ベトナムやインドで「1回目」が8割超と高い。一方、香港では「1回目」の割合が低く、2割を下回る。

図表 1-9 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

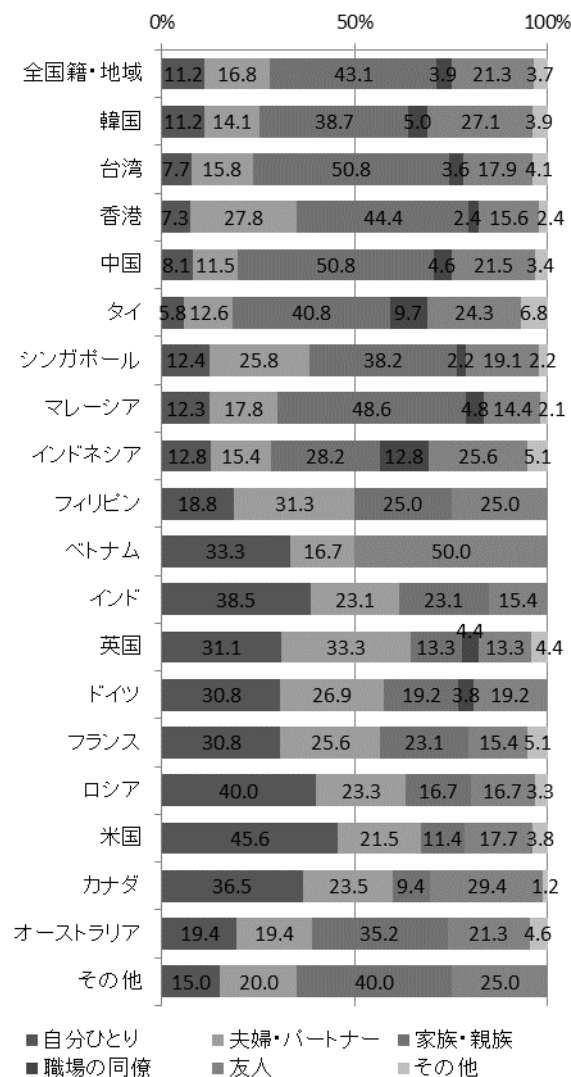


図表 1-10 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

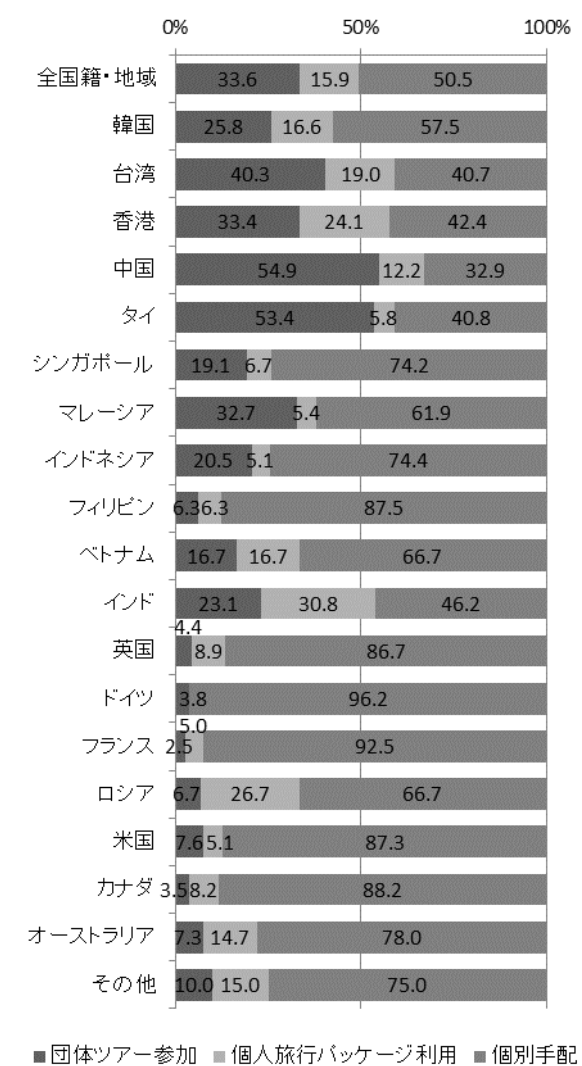


- 同行者は「家族・親族」43.1%、「友人」21.3%、「夫婦・パートナー」16.8%、「自分ひとり」11.2%、「職場の同僚」3.9%の順となっている（図表 1-11）。
- 国籍・地域別では、ベトナムやインド、英国、ドイツ、フランス、ロシア、米国、カナダで「自分ひとり」が 3 割以上と多い。また、台湾や中国では「家族・親族」の割合が 5 割以上と多い。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が 33.6%、「個人旅行パッケージ利用」が 15.9%、「個別手配」が 50.5%を占める（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、中国とタイで「団体ツアー参加」の割合が 5 割超と高い。また、ドイツやフランスで「個別手配」の割合が 9 割超と高い。

図表 1-11 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-12 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

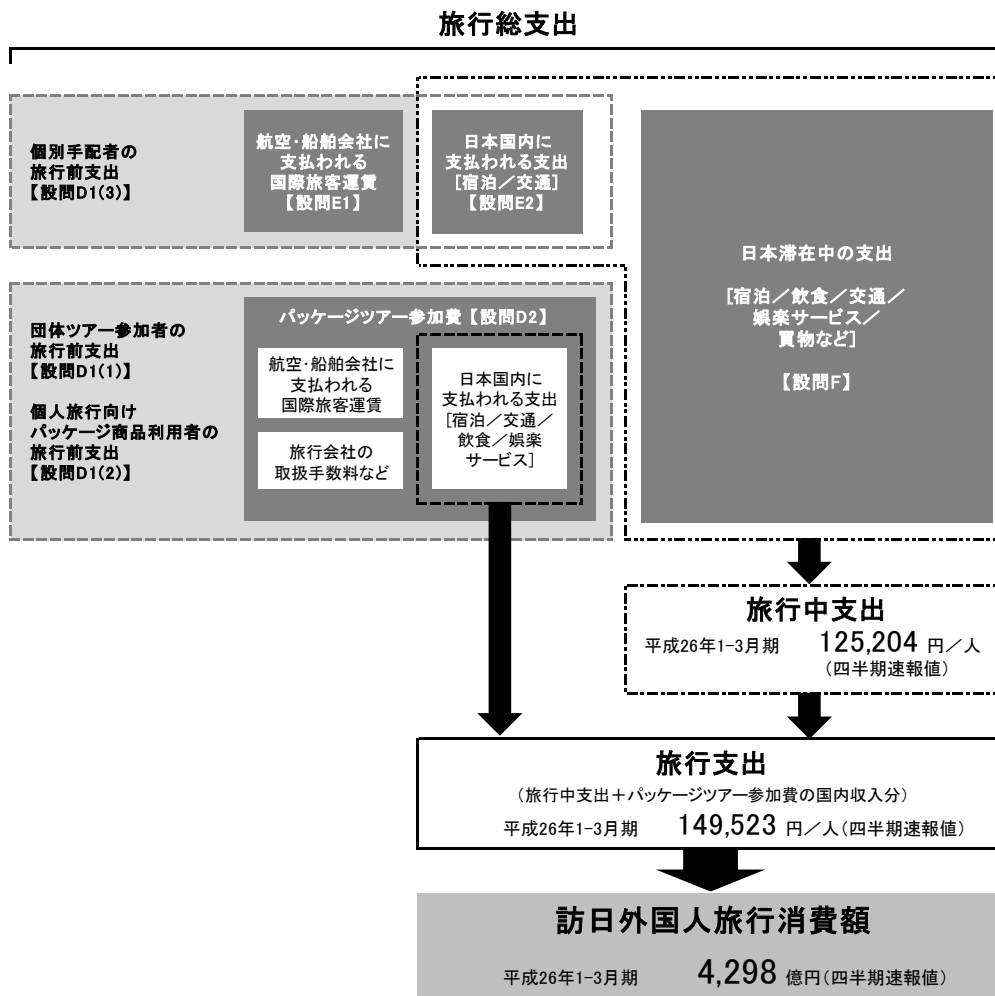


2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃と、出発前に決済した支出（宿泊／交通）を旅行前支出として尋ねている。
- なお、調査票では個別手配者に対し旅行前支出として尋ねている宿泊料金および交通費（設問 E2）は、集計においては旅行中支出として取り扱うこととする。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービス／買物など）である。なお、前述の通り、個別手配者が旅行前に支払った宿泊料金および交通費（設問 E2）はこの旅行中支出に含めることとする。

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を、旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

（２）旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は 1 人当たり平均 131,524 円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は 1 人当たり平均 116,613 円であった（図表 2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は 1 人当たり平均 95,183 円であった。

（３）旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は 1 人当たり平均 125,204 円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では 1 人当たり平均 78,615 円、個人旅行パッケージ利用者では 1 人当たり平均 83,065 円、個別手配者では 1 人当たり平均 148,807 円であった（図表 2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1 人当たり平均 237,714 円であった（図表 2-4）。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
国籍・地域	団体ツアー参加率	団体ツアー購入者単価	国籍・地域	個人旅行パッケージ利用率	個人旅行パッケージ購入者単価	国籍・地域	個別手配比率	国際旅客運賃購入者単価
全国籍・地域	22.7%	131,524	全国籍・地域	11.0%	116,613	全国籍・地域	66.3%	95,183
韓国	20.6%	66,717	韓国	12.3%	60,133	韓国	67.1%	36,266
台湾	35.4%	113,985	台湾	16.9%	91,348	台湾	47.7%	52,209
香港	31.2%	152,504	香港	22.7%	109,230	香港	46.1%	75,468
中国	29.0%	148,659	中国	7.4%	165,814	中国	63.5%	79,130
タイ	32.6%	159,698	タイ	6.3%	168,060	タイ	61.1%	87,553
シンガポール	15.4%	218,807	シンガポール	4.9%	193,907	シンガポール	79.7%	82,118
マレーシア	24.3%	212,422	マレーシア	6.2%	143,301	マレーシア	69.5%	94,865
インドネシア	13.9%	278,940	インドネシア	6.1%	206,000	インドネシア	80.0%	92,782
フィリピン	2.4%	80,000	フィリピン	3.5%	200,000	フィリピン	94.1%	73,776
ベトナム	13.6%	124,124	ベトナム	5.1%	800,000	ベトナム	81.4%	77,607
インド	8.3%	377,775	インド	4.2%	44,405	インド	87.5%	129,535
英国	2.9%	227,941	英国	4.1%	153,188	英国	93.0%	210,338
ドイツ	2.7%	198,982	ドイツ	1.6%	168,154	ドイツ	95.7%	185,450
フランス	3.2%	174,301	フランス	2.4%	70,064	フランス	94.4%	172,140
ロシア	5.0%	194,604	ロシア	13.8%	221,492	ロシア	81.3%	103,913
米国	4.1%	324,178	米国	3.0%	283,065	米国	92.9%	208,488
カナダ	3.3%	138,566	カナダ	3.8%	192,472	カナダ	92.8%	160,354
オーストラリア	7.0%	379,324	オーストラリア	11.2%	379,266	オーストラリア	81.8%	156,991
その他	7.5%	312,073	その他	7.5%	139,867	その他	84.9%	167,115

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	125,204	78,615	83,065	148,807	13.4	9,325	16,408	11,296	8,557
韓国	60,865	28,405	43,849	74,406	7.2	8,507	9,681	12,037	8,185
台湾	88,307	51,765	79,375	118,771	6.6	13,337	12,879	16,212	12,954
香港	103,810	71,317	100,009	127,698	5.6	18,472	15,954	19,625	19,187
中国	216,057	151,930	169,410	253,113	24.9	8,677	26,866	19,846	7,109
タイ	118,495	95,863	103,399	132,705	13.8	8,610	22,513	2,954	7,972
シンガポール	129,635	92,129	58,613	140,587	8.0	16,204	17,862	12,127	16,076
マレーシア	95,252	93,746	87,363	96,525	11.0	8,638	12,189	6,085	8,113
インドネシア	95,230	69,860	60,706	102,560	23.8	3,997	7,014	1,637	4,066
フィリピン	90,472	46,819	112,000	90,801	33.7	2,685	7,203	3,464	2,638
ベトナム	347,896	81,036	83,333	405,759	109.5	3,177	1,536	723	3,422
インド	122,658	36,938	35,938	136,068	21.2	5,781	3,111	1,563	6,178
英国	157,557	20,987	56,124	167,341	11.8	13,402	3,886	8,541	13,738
ドイツ	115,174	26,397	88,507	118,580	12.1	9,533	4,551	1,702	10,238
フランス	128,518	154,817	22,654	129,533	11.8	10,930	22,936	5,228	10,688
ロシア	171,526	68,333	78,110	194,081	19.7	8,723	8,283	5,207	9,175
米国	135,345	113,051	56,925	138,952	12.1	11,141	15,416	5,852	11,169
カナダ	143,069	78,753	84,209	147,965	14.1	10,112	4,208	8,864	10,438
オーストラリア	163,027	70,971	108,757	178,523	13.9	11,739	6,337	9,509	12,352
その他	231,537	232,530	63,927	248,199	22.4	10,330	33,219	5,559	10,026

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	237,714	210,412	199,978	254,572	13.4	17,704	43,915	27,196	14,639
韓国	107,521	94,974	102,963	113,021	7.2	15,028	32,368	28,264	12,433
台湾	170,807	167,141	171,311	173,468	6.6	25,797	41,584	34,990	18,920
香港	210,481	216,978	209,852	205,708	5.6	37,453	48,541	41,181	30,908
中国	335,289	300,711	337,565	357,389	24.9	13,466	53,175	39,546	10,038
タイ	257,054	256,279	268,419	256,147	13.8	18,677	60,187	7,669	15,387
シンガポール	245,968	316,657	274,021	227,970	8.0	30,746	61,393	56,694	26,069
マレーシア	224,523	298,615	233,995	195,713	11.0	20,362	38,827	16,298	16,449
インドネシア	239,572	366,619	269,576	209,575	23.8	10,054	36,809	7,268	8,309
フィリピン	169,558	90,000	268,000	166,387	33.7	5,032	13,846	8,289	4,833
ベトナム	539,791	205,519	975,000	588,866	109.5	4,930	3,896	8,454	4,966
インド	284,459	418,692	76,280	276,520	21.2	13,406	35,258	3,317	12,555
英国	368,170	250,674	209,312	381,470	11.8	31,318	46,421	31,852	31,316
ドイツ	311,996	225,379	205,039	317,803	12.1	25,825	38,858	3,943	27,440
フランス	315,448	350,389	64,693	320,882	11.8	26,828	51,910	14,929	26,476
ロシア	304,281	161,139	253,580	322,738	19.7	15,475	19,532	16,905	15,257
米国	361,029	467,254	339,315	356,317	12.1	29,718	63,716	34,883	28,641
カナダ	317,605	223,069	276,384	322,605	14.1	22,448	11,920	29,093	22,758
オーストラリア	378,693	463,302	493,715	351,464	13.9	27,267	41,366	43,166	24,318
その他	406,667	544,604	203,794	414,539	22.4	18,143	77,801	17,721	16,745

(4) 来訪目的別にみる旅行中支出

- 来訪目的別に旅行中支出をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均99,846円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均124,680円、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は1人当たり平均141,877円などとなっている。なお、「観光・レジャー客」はパッケージツアー参加率が

高いため、旅行中支出は「業務」などに比べ低い（図表 2-5）。

- 来訪目的別に旅行中消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含まない）を推計すると、「観光・レジャー」目的が1,733億円で全体の48.1%を占める。これに対し「業務」目的の旅行中消費額は1,028億円で、全体の28.5%を占める。

図表 2-5 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行中支出（主要国籍・地域別）※四半期速報値

	主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	社内会議 (自社施設以外で開催されたもの)	研修	商談等 その他 ビジネス	その他 ^{注1}	MICE ^{注2} (再掲)
a. 旅行中 支出 (円/人)	全国籍・地域	99,846	124,680	537,314	82,170	159,967	121,707	141,877	86,013	111,219	120,987	143,468	165,612	106,164	121,773
	韓国	46,975	58,504	350,085	97,750	30,000	-	74,517	57,838	57,562	64,682	71,541	82,310	74,131	61,057
	台湾	79,060	98,943	332,700	35,556	23,000	25,000	152,542	117,931	105,691	107,164	117,833	200,193	69,395	105,759
	香港	102,866	156,814	308,000	-	168,000	-	85,213	38,000	-	98,074	49,000	84,552	107,667	100,865
	中国	177,369	161,897	661,030	70,167	174,208	95,683	205,084	137,526	165,820	186,477	198,578	227,797	212,507	184,025
	米国	125,398	85,244	178,934	303,000	-	15,000	152,067	108,122	90,044	117,697	115,281	194,716	109,705	114,402
【参考】															
b. 外客数 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	60.4	6.8	2.9	0.2	0.3	0.2	25.2	1.9	1.4	6.6	3.6	11.8	4.0	13.9
	韓国	66.5	7.5	2.3	0.1	0.1	0.0	20.2	3.7	1.3	1.2	1.4	12.7	3.3	7.6
	台湾	84.4	3.1	1.2	0.6	0.1	0.2	8.8	1.4	0.4	2.7	0.3	4.1	1.6	5.0
	香港	90.6	1.6	0.3	0.0	0.6	0.0	5.9	0.3	0.0	2.2	0.3	3.1	0.9	3.4
	中国	50.1	9.7	6.4	0.1	0.5	0.2	30.3	1.9	0.7	6.3	7.3	14.1	2.7	16.9
	米国	21.8	8.3	1.9	0.3	0.3	0.3	56.2	1.4	2.2	22.3	4.1	26.2	4.0	30.6
c. 訪日 外客数 ^{注3} (万人)	全国籍・地域	173.6	19.5	8.4	0.7	0.8	0.7	72.5	5.4	4.0	18.9	10.2	33.9	11.4	40.0
	韓国	45.1	5.1	1.6	0.1	0.0	0.0	13.7	2.5	0.9	0.8	0.9	8.6	2.3	5.1
	台湾	50.3	1.9	0.7	0.4	0.1	0.1	5.3	0.8	0.2	1.6	0.2	2.5	0.9	3.0
	香港	17.5	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	1.1	0.1	0.0	0.4	0.1	0.6	0.2	0.7
	中国	240	4.6	3.0	0.1	0.2	0.1	14.5	0.9	0.3	3.0	3.5	6.8	1.3	8.1
	米国	4.2	1.6	0.4	0.1	0.1	0.1	10.8	0.3	0.4	4.3	0.8	5.0	2.1	5.9
d. 旅行中 消費額 (億円) (=a × c)	全国籍・地域	1,733	244	451	6	12	8	1,028	46	45	229	147	561	121	487
	韓国	212	30	55	1	0	0	102	14	5	5	7	71	17	31
	台湾	398	19	23	1	0	0	80	10	2	17	2	49	7	32
	香港	180	5	2	0	2	0	10	0	0	4	0	5	2	7
	中国	425	75	201	0	4	1	298	12	6	56	69	154	28	148
	米国	53	14	7	2	1	0	165	3	4	51	9	98	23	67
e. 旅行中 消費額 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	48.1%	6.8%	12.5%	0.2%	0.3%	0.2%	28.5%	1.3%	1.2%	6.4%	4.1%	15.6%	3.4%	13.5%
	韓国	50.9%	7.1%	13.2%	0.2%	0.0%	0.0%	24.5%	3.5%	1.2%	1.2%	1.6%	17.0%	4.0%	7.5%
	台湾	75.3%	3.5%	4.4%	0.2%	0.0%	0.1%	15.2%	1.8%	0.5%	3.2%	0.4%	9.3%	1.2%	6.0%
	香港	89.8%	2.4%	0.9%	0.0%	1.0%	0.0%	4.9%	0.1%	0.0%	2.1%	0.1%	2.5%	1.0%	3.3%
	中国	41.2%	7.3%	19.5%	0.0%	0.4%	0.1%	28.9%	1.2%	0.5%	5.4%	6.7%	14.9%	2.7%	14.4%
	米国	20.0%	5.2%	2.5%	0.6%	0.3%	0.0%	62.5%	1.1%	1.5%	19.2%	3.5%	37.3%	8.8%	25.6%
f. 回答数 ^{注4}	全国籍・地域	3,796	493	222	17	23	18	1,903	128	102	510	311	852	264	1,092
	韓国	975	110	34	2	1	0	293	54	19	17	20	183	49	111
	台湾	852	32	12	6	1	2	90	14	4	27	3	42	16	51
	香港	289	5	1	0	2	0	19	1	0	7	1	10	3	11
	中国	841	162	106	2	8	3	510	32	12	106	122	238	46	283
	米国	78	30	7	1	1	1	202	5	8	79	15	95	40	109

注1) 主な来訪目的のうち、「ハネムーン」と「学校関連の旅行」については「その他」に含めている。
 注2) 「MICE」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「社内会議」「研修」の回答の集計結果である。
 注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。
 注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意された。

(5) 旅行消費額の推計

- 訪日外国人旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する。（平成26年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行消費額を推計することとした。）
- 今期のパッケージ内訳は1人当たり平均24,319円と推計される（図表2-6）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1人当たり平均149,523円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成26年1-3月期の訪日外国人旅行消費額は4,298億円と推計される。

図表 2-6 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)		e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c×d)	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
平成25年		115,837	3.5%	20,856	17.1%	136,693	5.3%	10,363,904	24.0%	14,167	30.6%
平成26年											
四半期	平成25年1-3月期	112,590	-3.9%	15,762	-6.6%	128,352	-4.3%	2,255,094	18.4%	2,894	13.3%
	平成25年4-6月期	116,037	2.2%	20,114	6.4%	136,151	2.8%	2,699,491	26.8%	3,675	30.3%
	平成25年7-9月期	117,144	4.4%	23,298	18.0%	140,442	6.4%	2,776,377	21.8%	3,899	29.6%
	平成25年10-12月期	117,035	11.3%	23,406	52.0%	140,440	16.5%	2,632,942	28.8%	3,698	50.1%
	平成26年1-3月期	125,204	11.2%	24,319	54.3%	149,523	16.5%	2,874,509	27.5%	4,298	48.5%
	平成26年4-6月期										
	平成25年7-9月期										
平成25年10-12月期											

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。平成26年1-3月期は四半期速報値。
 注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。
 注3) 訪日外客数(JNTO)は平成25年は確定値、平成26年1月は暫定値、同年2-3月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分）の加算】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（18市場と「その他の国籍・地域」の19区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、ベトナム(38.8万円)、中国(24.8万円)、オーストラリア(20.2万円)の順で高い。また、韓国(7.3万円)は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い(図表 2-7)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国 1,188 億円(構成比 27.6%)、②台湾 726 億円(同 16.9%)、③韓国 497 億円(同 11.6%)、④米国 281 億円(同 6.5%)、⑤香港 278 億円(同 6.5%)の順となっている。
- 前述の上位 5 ヶ国合計で 2,971 億円(構成比 69.1%)を占める。エリア別では、東アジア 4 ヶ国合計で 2,690 億円(同 62.6%)、東南アジア 6 ヶ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)合計で 481 億円(同 11.2%)、英独仏 3 ヶ国合計で 161 億円(同 3.7%)となっている。

図表 2-7 訪日外国人 1 人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別) ※四半期速報値

平成26年1-3月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)		e. 訪日外国人旅行消費額 (=c×d)		
		前年比				前年比		前年比	構成比	前年比	
全国籍・地域	125,204	11.2%	24,319	149,523	16.5%	2,874,509	27.5%	4,298	100.0%	48.5%	
韓国	60,865	-7.5%	12,373	73,238	-10.2%	679,117	0.5%	497	11.6%	-9.7%	
台湾	88,307	12.7%	33,412	121,720	14.8%	596,623	45.9%	726	16.9%	67.4%	
香港	103,810	-9.4%	40,652	144,461	4.4%	192,603	30.9%	278	6.5%	36.6%	
中国	216,057	10.1%	32,375	248,432	21.5%	478,205	87.2%	1,188	27.6%	127.4%	
タイ	118,495	5.8%	31,128	149,623	12.9%	132,561	64.0%	198	4.6%	85.1%	
シンガポール	129,635	-18.4%	26,504	156,139	-10.1%	37,688	23.0%	59	1.4%	10.5%	
マレーシア	95,252	-6.8%	29,197	124,449	-10.3%	51,461	60.9%	64	1.5%	44.2%	
インドネシア	95,230	-	29,107	124,337	-	27,929	-	35	0.8%	-	
フィリピン	90,472	-	4,307	94,778	-	29,360	-	28	0.6%	-	
ベトナム	347,896	-	39,729	387,625	-	25,207	-	98	2.3%	-	
インド	122,658	2.8%	15,154	137,811	15.0%	18,787	10.2%	26	0.6%	26.8%	
英国	157,557	10.6%	6,719	164,276	3.4%	48,772	5.0%	80	1.9%	8.6%	
ドイツ	115,174	-15.1%	3,870	119,044	-18.1%	30,165	8.8%	36	0.8%	-10.9%	
フランス	128,518	-10.8%	4,151	132,668	-8.4%	33,832	13.4%	45	1.0%	3.9%	
ロシア	171,526	19.6%	24,852	196,378	13.5%	14,085	10.4%	28	0.6%	25.2%	
米国	135,345	-5.1%	10,552	145,898	-0.2%	192,667	11.8%	281	6.5%	11.6%	
カナダ	143,069	-14.3%	6,373	149,441	-14.1%	40,352	12.8%	60	1.4%	-3.1%	
オーストラリア	163,027	-25.5%	39,412	202,439	-15.8%	85,267	12.9%	173	4.0%	-4.9%	
その他	231,537	73.3%	17,635	249,172	81.9%	159,828	-22.7%	398	9.3%	40.6%	

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注2) 訪日外客数(JNTO)は平成26年1月は暫定値、同年2-3月は推計値を使用している。

(6) 費目別にみる旅行消費額

- 費目別旅行支出(パッケージ内訳を含む)を国籍・地域別にみると、「宿泊料金」「飲食費」「交通費」はベトナム、「娯楽サービス費」はオーストラリア、「買物代」は中国が最も高い(図表2-8)。
- 費目別旅行消費額を国籍・地域別にみると、「宿泊料金」は中国と台湾、「飲食費」は中国で200億円超と高い。「交通費」は中国、「娯楽サービス費」は台湾で最も高い。「買物代」は中国で627億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い(図表2-9)。構成比では、「宿泊料金」は英国やドイツで5割弱と高く、「飲食費」は各国籍・地域とも2割前後を占める。「交通費」はインドや英国、ドイツ、で15%超と高く、「買物代」は中国で5割超と高い。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出(国籍・地域別) ※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	149,523	45,821	32,281	14,800	3,012	53,072	537
韓国	73,238	24,627	18,477	8,736	1,684	19,515	199
台湾	121,720	36,944	23,565	11,248	3,079	46,702	182
香港	144,461	44,001	30,779	14,316	3,873	51,493	0
中国	248,432	50,008	45,544	17,195	3,357	131,073	1,255
タイ	149,623	45,541	33,227	11,355	2,345	56,544	611
シンガポール	156,139	57,165	32,223	14,791	3,903	47,567	490
マレーシア	124,449	39,502	21,315	16,329	3,805	40,587	2,911
インドネシア	124,337	43,166	21,204	17,062	3,721	37,639	1,544
フィリピン	94,778	26,687	24,937	10,760	1,422	30,973	0
ベトナム	387,625	132,239	88,432	37,428	2,388	122,000	5,138
インド	137,811	61,712	29,994	22,438	1,925	21,742	0
英国	164,276	78,056	37,724	25,912	1,999	20,546	40
ドイツ	119,044	56,379	26,660	19,411	932	15,606	56
フランス	132,668	54,606	28,984	17,272	1,078	30,728	0
ロシア	196,378	68,705	33,938	16,381	4,236	73,118	0
米国	145,898	64,830	38,893	19,480	1,273	20,889	533
カナダ	149,441	67,218	36,948	21,015	3,002	21,132	126
オーストラリア	202,439	83,151	53,269	29,468	7,191	27,903	1,456
その他	249,172	82,823	62,658	25,522	7,687	70,216	266

図表 2-9 費目別にみる訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別) ※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	4,298	1,317	928	425	87	1,526	15	30.6%	21.6%	9.9%	2.0%	35.5%	0.4%
韓国	497	167	125	59	11	133	1	33.6%	25.2%	11.9%	2.3%	26.6%	0.3%
台湾	726	220	141	67	18	279	1	30.4%	19.4%	9.2%	2.5%	38.4%	0.1%
香港	278	85	59	28	7	99	0	30.5%	21.3%	9.9%	2.7%	35.6%	0.0%
中国	1,188	239	218	82	16	627	6	20.1%	18.3%	6.9%	1.4%	52.8%	0.5%
タイ	198	60	44	15	3	75	1	30.4%	22.2%	7.6%	1.6%	37.8%	0.4%
シンガポール	59	22	12	6	1	18	0	36.6%	20.6%	9.5%	2.5%	30.5%	0.3%
マレーシア	64	20	11	8	2	21	1	31.7%	17.1%	13.1%	3.1%	32.6%	2.3%
インドネシア	35	12	6	5	1	11	0	34.7%	17.1%	13.7%	3.0%	30.3%	1.2%
フィリピン	28	8	7	3	0	9	0	28.2%	26.3%	11.4%	1.5%	32.7%	0.0%
ベトナム	98	33	22	9	1	31	1	34.1%	22.8%	9.7%	0.6%	31.5%	1.3%
インド	26	12	6	4	0	4	0	44.8%	21.8%	16.3%	1.4%	15.8%	0.0%
英国	80	38	18	13	1	10	0	47.5%	23.0%	15.8%	1.2%	12.5%	0.0%
ドイツ	36	17	8	6	0	5	0	47.4%	22.4%	16.3%	0.8%	13.1%	0.0%
フランス	45	18	10	6	0	10	0	41.2%	21.8%	13.0%	0.8%	23.2%	0.0%
ロシア	28	10	5	2	1	10	0	35.0%	17.3%	8.3%	2.2%	37.2%	0.0%
米国	281	125	75	38	2	40	1	44.4%	26.7%	13.4%	0.9%	14.3%	0.4%
カナダ	60	27	15	8	1	9	0	45.0%	24.7%	14.1%	2.0%	14.1%	0.1%
オーストラリア	173	71	45	25	6	24	1	41.1%	26.3%	14.6%	3.6%	13.8%	0.7%
その他	398	132	100	41	12	112	0	33.2%	25.1%	10.2%	3.1%	28.2%	0.1%

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、62.4%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が50.5%と高い。国籍・地域別では、「カメラ・ビデオカメラ・時計」や「電気製品」、「化粧品・香水」で中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が7.1万円と高く、次いで「電気製品」が4.2万円、「服・かばん・靴」が3.6万円と高い。
- 来訪目的別では、購入率は「観光・レジャー」客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価の大小は国籍・地域や費目によって異なる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	全国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	62.4%	10,056	71.0%	4,894	73.5%	10,488	65.8%	13,365	76.2%	14,261	26.9%	6,807
その他食料品・飲料・酒・たばこ	50.5%	11,647	54.2%	6,506	47.9%	9,075	44.8%	9,533	55.2%	16,380	45.7%	12,454
カメラ・ビデオカメラ・時計	9.3%	70,662	4.9%	24,524	5.3%	24,835	3.8%	45,698	26.8%	86,277	1.1%	22,235
電気製品	13.6%	42,265	4.5%	20,953	14.4%	45,618	8.8%	9,239	35.5%	55,187	3.6%	17,478
化粧品・香水	30.3%	21,836	26.5%	9,826	29.1%	12,949	36.1%	16,082	60.7%	38,062	4.4%	21,538
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	28.4%	16,610	18.3%	11,490	56.3%	15,223	41.7%	13,171	41.7%	25,271	4.4%	4,518
和服(着物)・民芸品	13.1%	11,085	6.4%	4,683	10.8%	8,150	14.4%	14,980	12.2%	10,021	18.0%	13,982
服(和服以外)・かばん・靴	38.2%	35,946	25.7%	17,777	49.0%	27,695	60.2%	40,317	47.9%	59,884	15.8%	19,079
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	11.6%	10,658	10.1%	8,287	14.3%	8,792	11.3%	10,642	15.8%	14,443	6.6%	10,093
書籍・絵葉書・CD・DVD	11.3%	6,439	5.3%	6,106	14.6%	4,824	14.1%	5,263	13.4%	6,504	14.7%	8,351

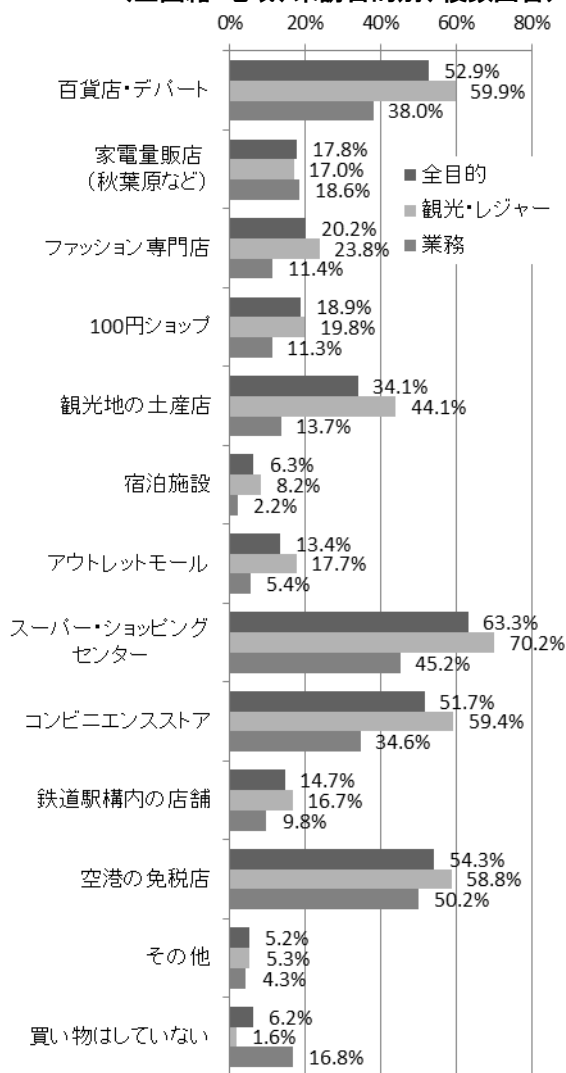
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	77.3%	4,542	75.2%	10,870	65.3%	13,937	79.2%	14,268	39.7%	9,336
		業務	54.3%	5,812	63.3%	8,684	52.6%	7,950	72.2%	14,347	22.3%	4,747
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	59.9%	5,228	48.5%	7,941	45.5%	9,401	55.1%	13,470	56.4%	9,964
		業務	43.7%	10,405	40.0%	10,066	47.4%	13,600	58.6%	17,293	41.1%	9,193
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	4.4%	19,699	5.6%	22,454	3.5%	31,669	25.3%	86,803	1.3%	32,000
		業務	4.8%	40,831	3.3%	63,333	5.3%	39,600	30.2%	89,889	0.0%	-
電気製品		観光・レジャー	3.5%	13,344	14.7%	19,662	8.3%	8,076	36.0%	47,443	2.6%	-
		業務	6.5%	28,095	16.7%	245,598	15.8%	10,000	35.1%	63,330	4.5%	13,722
化粧品・香水		観光・レジャー	30.2%	8,905	30.2%	12,771	35.4%	16,786	64.2%	32,347	9.0%	24,245
		業務	14.7%	16,354	21.1%	15,363	36.8%	8,857	59.8%	37,990	2.0%	10,916
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	21.5%	11,853	59.0%	15,575	42.0%	13,625	51.9%	29,319	7.7%	1,905
		業務	10.2%	12,187	38.9%	11,469	31.6%	6,600	32.9%	17,409	2.5%	3,014
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	8.3%	4,816	11.7%	8,296	14.9%	15,688	16.4%	10,411	21.8%	13,574
		業務	3.4%	4,700	4.4%	5,625	0.0%	-	9.0%	9,622	13.9%	9,302
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	28.5%	16,337	50.7%	26,921	61.8%	38,790	55.9%	64,914	25.6%	12,708
		業務	10.9%	15,057	31.1%	32,625	26.3%	62,000	32.2%	51,512	11.9%	20,333
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	12.0%	6,391	15.8%	8,918	12.2%	10,642	22.2%	12,313	10.3%	17,160
		業務	4.1%	7,911	5.6%	9,000	0.0%	-	6.1%	11,777	4.0%	4,822
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	5.3%	4,391	14.9%	4,095	13.9%	5,376	16.2%	4,462	19.2%	7,337
		業務	4.1%	4,100	13.3%	9,425	10.5%	3,250	5.9%	5,711	10.4%	8,542

(3) 買物場所

- 買物場所は「スーパー・ショッピングセンター」63.3%、「空港の免税店」54.3%、「百貨店・デパート」52.9%の順となっている（図表 3-3）。
- 来訪目的別に見ると、「家電量販店」を除く全ての項目で観光・レジャー目的の利用率が高い。また、業務目的では「買い物はしていない」の割合が16.8%を占める。

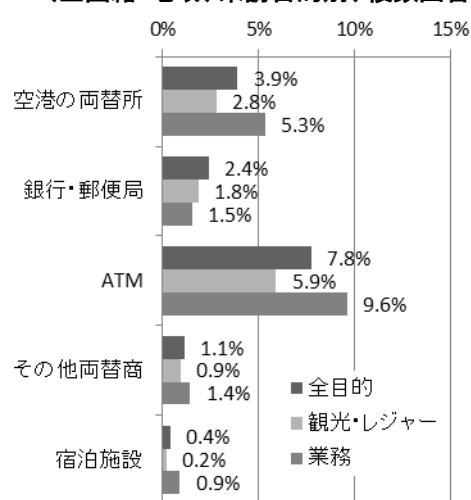
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



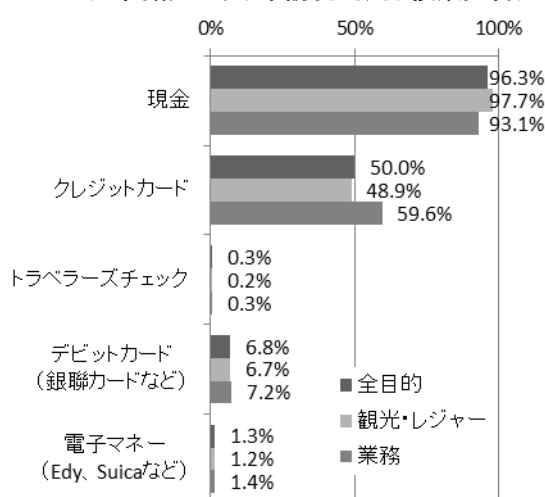
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 来訪目的別に利用した金融機関を見ると、観光・レジャー目的に比べ、業務目的の方が「空港の両替所」「ATM」の利用率が高い（図表 3-4）。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー目的に比べ業務目的での利用率が高い（図表 3-5）。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



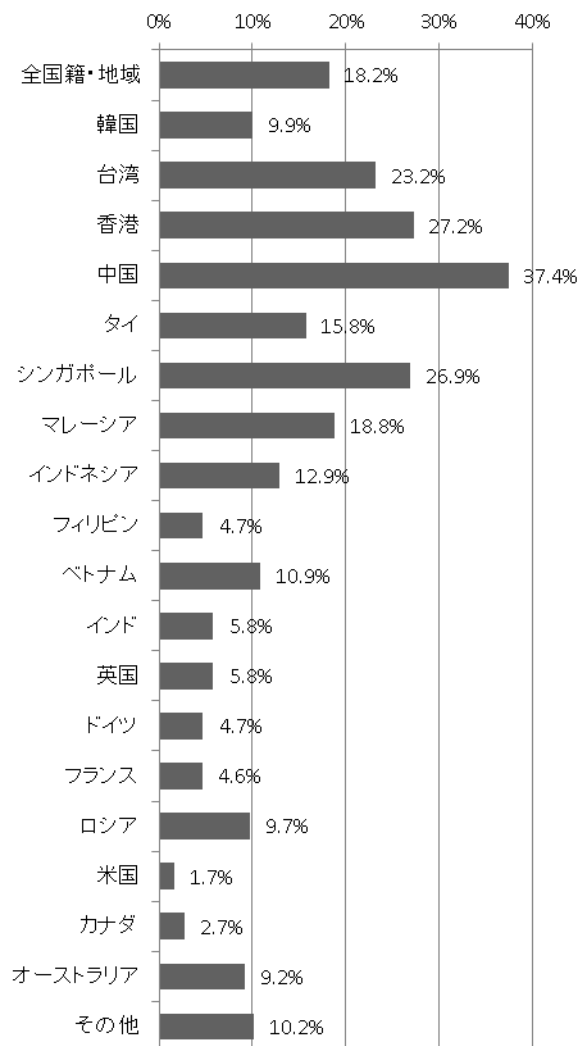
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



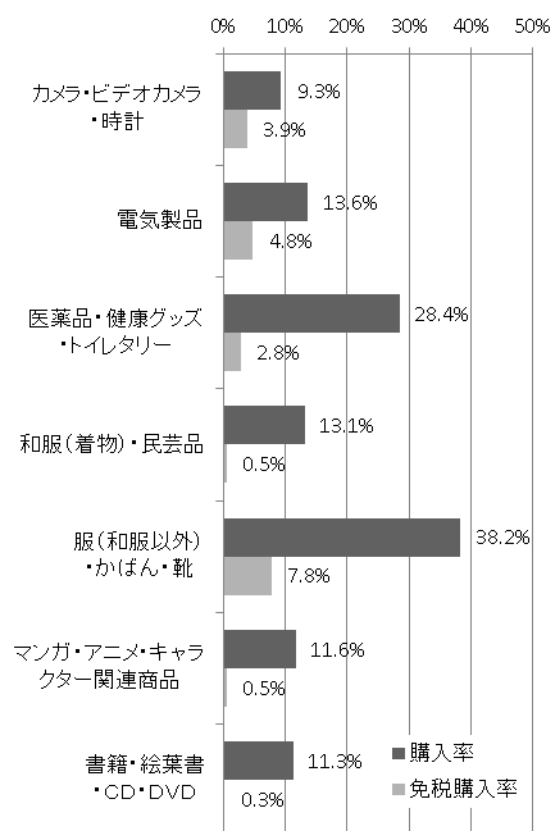
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に消費税免税手続きを実施した人の割合は全体の 18.2%である (図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、中国が 37.4%と最も高く、次いで香港 (27.2%)、シンガポール (26.9%) の順で高い。一方、米国やカナダでは 3%未満と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合 (免税購入率、分母は訪日外国人全体) をみると、「服・かばん・靴」(7.8%) が最も高く、次いで「電気製品」(4.8%)、「カメラ・ビデオカメラ・時計」(3.9%) の順で高くなっている (図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税制度の利用率 (国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と免税購入率 (全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

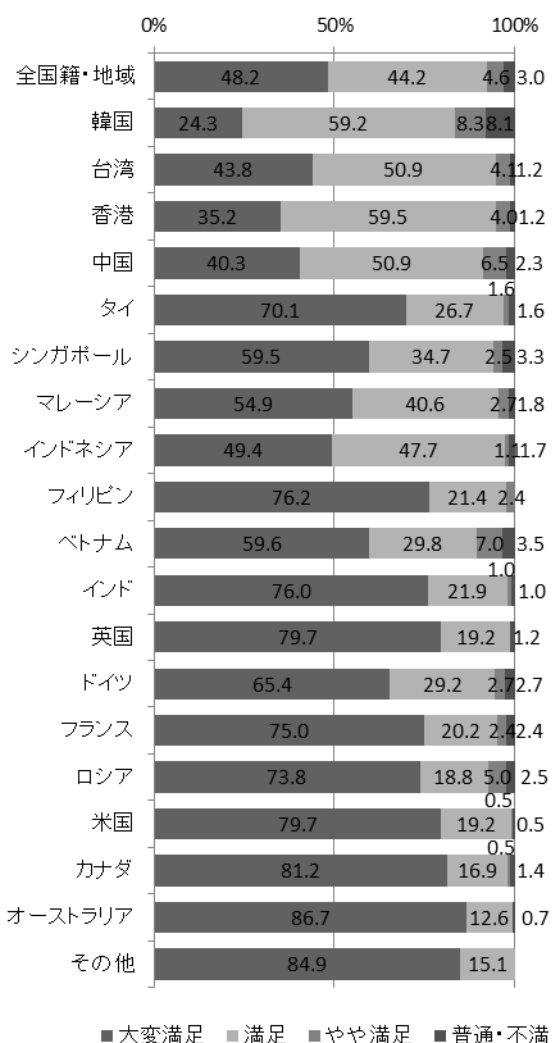
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」48.2%、「満足」44.2%である。
- 国籍・地域別では、タイやフィリピン、インド、英国、フランス、ロシア、米国、カナダ、オーストラリアで「大変満足」の割合が7割超と高い（図表4-1）。

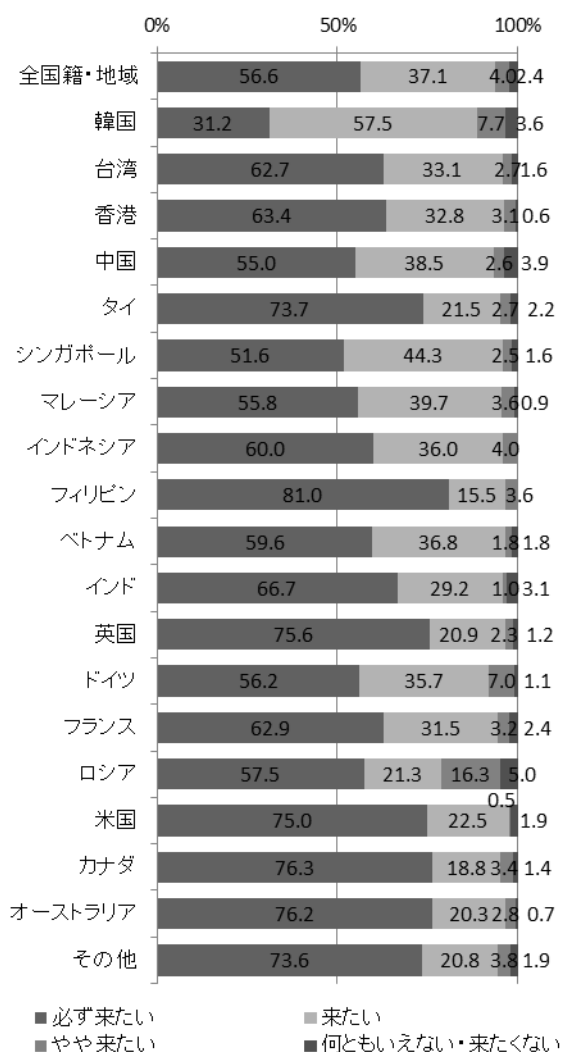
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が56.6%、「来たい」が37.1%である。
- 国籍・地域別では、フィリピンで「必ず来たい」の割合が81.0%と高いほか、タイや英国、米国、カナダ、オーストラリアでも同割合が7割超と高い（図表4-2）。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したもの（飲食含む）を自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国と台湾では「菓子類」（それぞれ 15.5%、14.5%）、香港では「服・かばん・靴」（19.8%）、中国では「電気製品」（16.1%）、米国では「和服・民芸品」（5.3%）の割合が高い（図表 4-3）。

- 満足した理由（自由回答形式）を 10 区分に分類して集計を行ったところ、「品質が良いから」「デザインが良い・かわいい・きれい」「おいしいから」など、品質に関する回答が全体の 67.7%を占めた。このほか、「カメラ・ビデオカメラ」では「日本製だから」とする回答が 27.6%と多かった（図表 4-4）。

図表 4-3 最も満足した購入商品
（主な国籍・地域別）

商品区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
菓子類	15.5	14.5	10.3	5.6	4.6
その他食料品・飲料	1.9	2.5	4.8	2.0	3.1
酒	2.5	1.0	3.2	0.8	0.8
たばこ	0.6	0.8	0.0	0.4	0.0
カメラ・ビデオカメラ	1.4	2.1	0.8	7.0	0.0
時計	0.9	0.8	1.6	5.8	0.0
電気製品	1.9	5.9	2.4	16.1	1.5
化粧品・香水	3.9	3.5	2.4	7.9	0.0
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	4.2	8.0	6.3	5.2	0.8
和服・民芸品	2.4	3.1	0.8	1.3	5.3
服・かばん・靴	12.8	11.7	19.8	12.3	3.8
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	3.0	4.7	6.3	3.7	3.8
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.7	1.0	0.0	0.8	2.3
その他の商品	7.2	5.5	3.2	4.0	5.3
飲食	39.6	34.6	34.1	26.8	67.2
その他	0.5	0.4	4.0	0.2	1.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
標本数	843	512	126	844	131

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由
（全国籍・地域）

商品区分	標本数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)									
		品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	おいしいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	その他
菓子類	341	0.9	3.5	69.5	0.9	2.6	1.2	1.8	12.6	1.5	5.6
その他食料品・飲料	75	22.7	2.7	50.7	2.7	4.0	2.7	0.0	6.7	6.7	1.3
酒	53	3.8	3.8	45.3	1.9	3.8	11.3	1.9	15.1	5.7	7.5
たばこ	10	10.0	10.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0
カメラ・ビデオカメラ	105	37.1	3.8	0.0	27.6	0.0	3.8	0.0	1.0	18.1	8.6
時計	85	15.3	35.3	0.0	15.3	4.7	4.7	2.4	1.2	16.5	4.7
電気製品	209	42.1	5.3	0.0	22.0	0.0	4.3	1.4	2.4	17.7	4.8
化粧品・香水	150	36.7	2.0	0.0	13.3	0.0	5.3	2.0	8.7	22.0	10.0
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	124	75.8	0.8	0.0	4.0	0.0	0.8	4.0	6.5	8.1	0.0
和服・民芸品	98	8.2	38.8	0.0	4.1	21.4	4.1	1.0	18.4	2.0	2.0
服・かばん・靴	402	15.9	37.1	0.0	3.2	0.5	6.0	3.0	1.7	30.1	2.5
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	110	10.9	30.9	0.0	2.7	1.8	31.8	8.2	6.4	3.6	3.6
書籍・絵葉書・CD・DVD	36	8.3	13.9	0.0	0.0	19.4	22.2	11.1	13.9	2.8	8.3
その他の商品	172	32.0	23.8	0.0	3.5	5.2	6.4	4.7	7.0	12.2	5.2
飲食	1,201	4.3	0.8	83.2	0.1	2.7	2.8	0.2	0.0	1.2	4.7
その他	26	46.2	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	30.8
全体	3,197	16.2	10.8	40.7	4.6	2.9	4.9	1.8	4.2	9.1	4.8

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

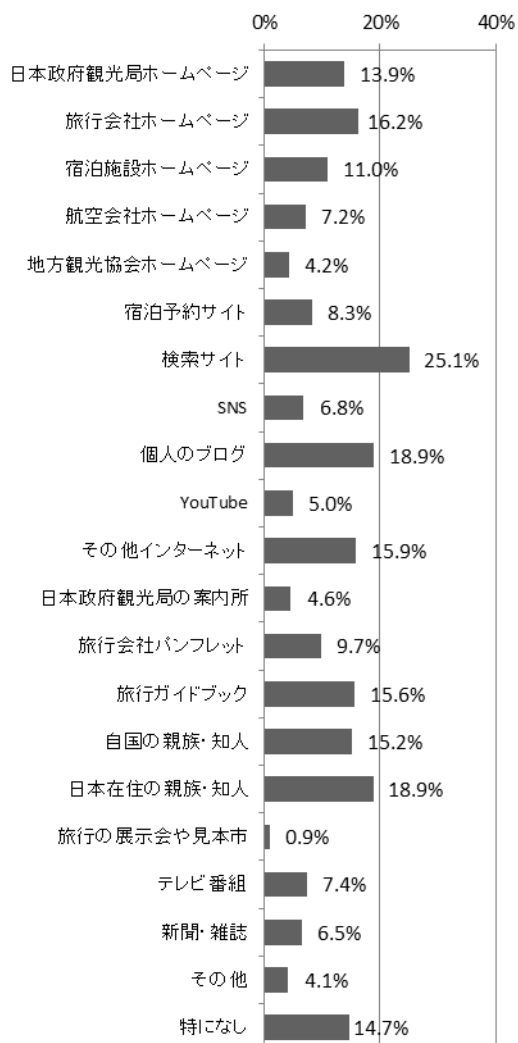
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「検索サイト」(25.1%)、「個人のブログ」「日本在住の親族・知人」(ともに18.9%)の順が多い(図表5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」の選択率は13.9%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は4.6%であった。

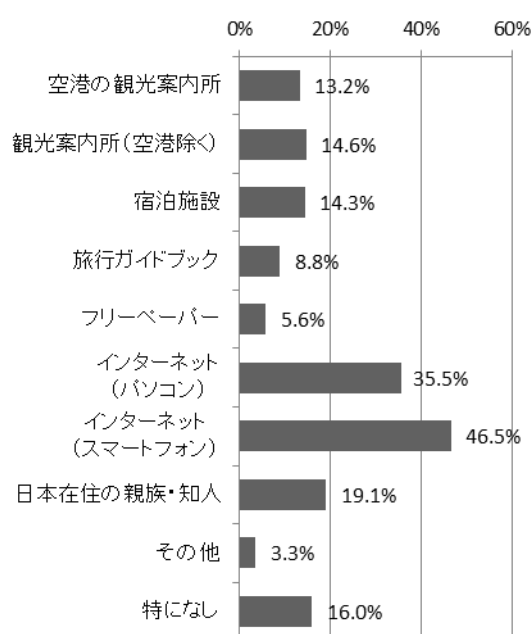
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは「インターネット(スマートフォン)」(46.5%)の選択率が高く、次いで「インターネット(パソコン)」(35.5%)、「日本在住の親族・知人」(19.1%)の選択率が高かった(図表5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



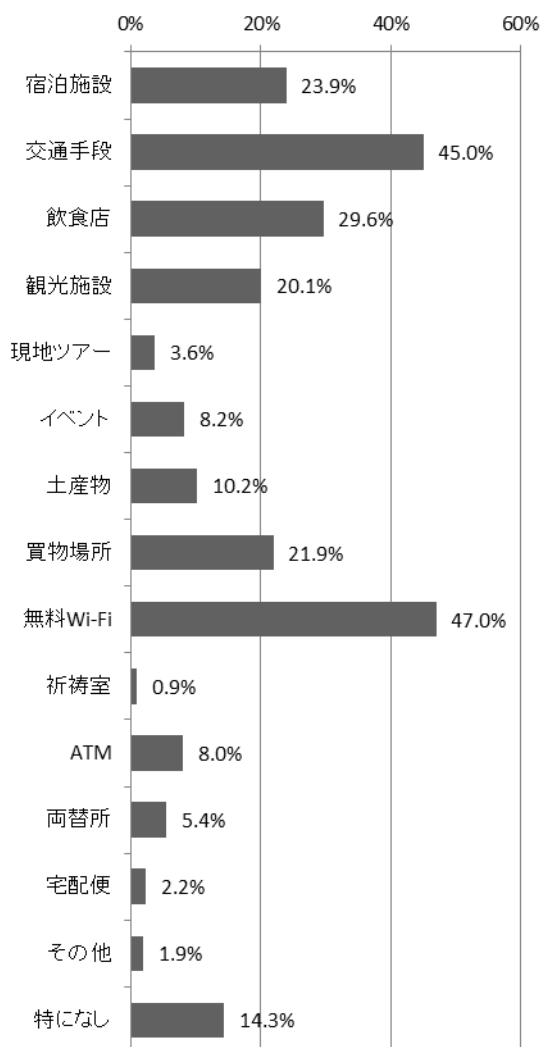
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では「無料Wi-Fi」が47.0%と最も多い。次いで「交通手段」(45.0%)や「飲食店」(29.6%)をあげる回答が多い(図表 5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)



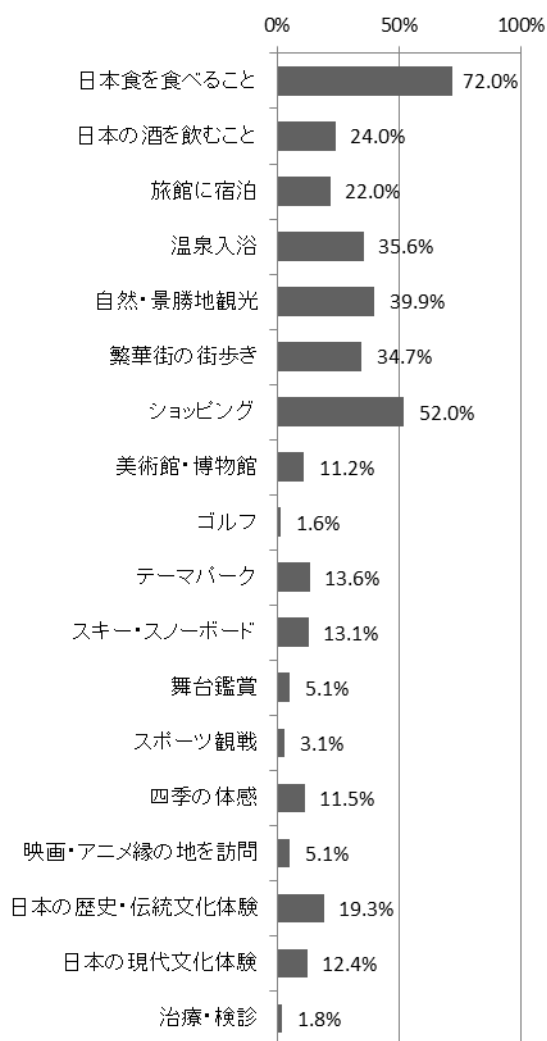
6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと

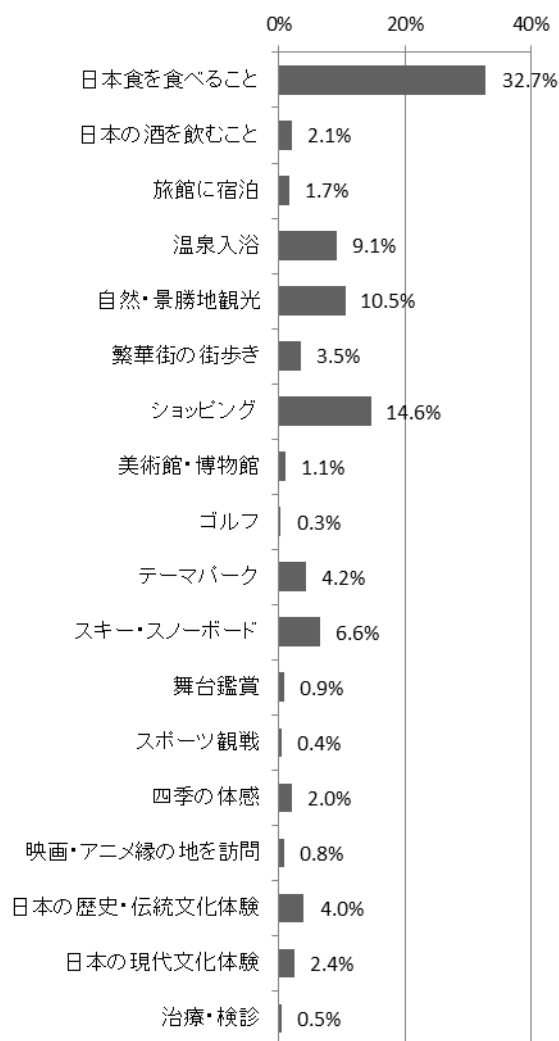
- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が72.0%と最も多かった。次いで「ショッピング」(52.0%)、「自然・景勝地観光」(39.9%)、「温泉入浴」(35.6%)、「繁華街の街歩き」(34.7%)の順が多い(図表6-1)。

- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(32.7%)、「ショッピング」(14.6%)、「自然・景勝地観光」(10.5%)、「温泉入浴」(9.1%)、「スキー・スノーボード」(6.6%)の順となった(図表6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



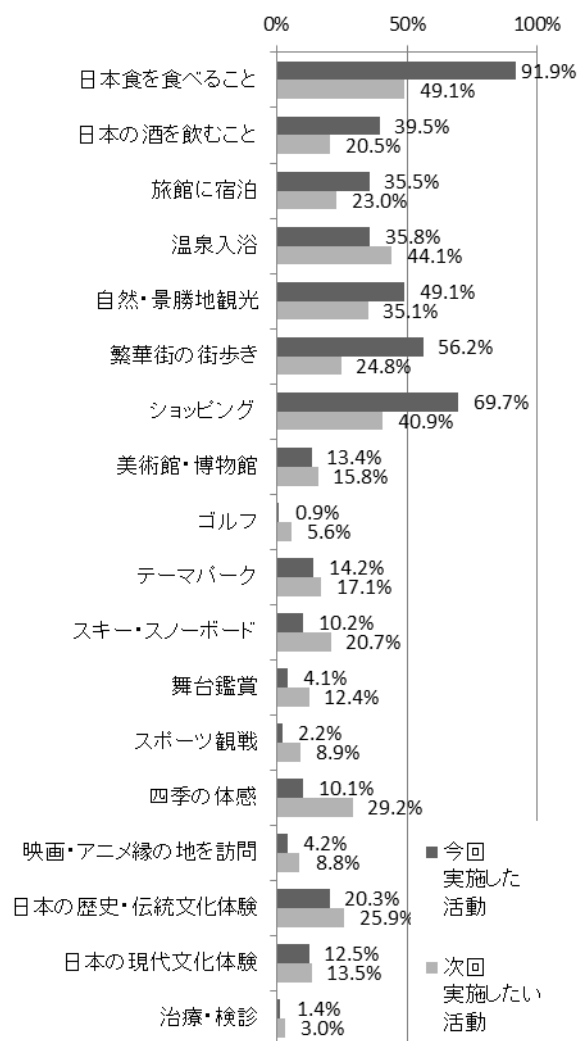
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」「日本の酒を飲むこと」の順で選択率が高い(図表 6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「温泉入浴」「ショッピング」「自然・景勝地観光」「四季の体感」の順で選択率が高い。

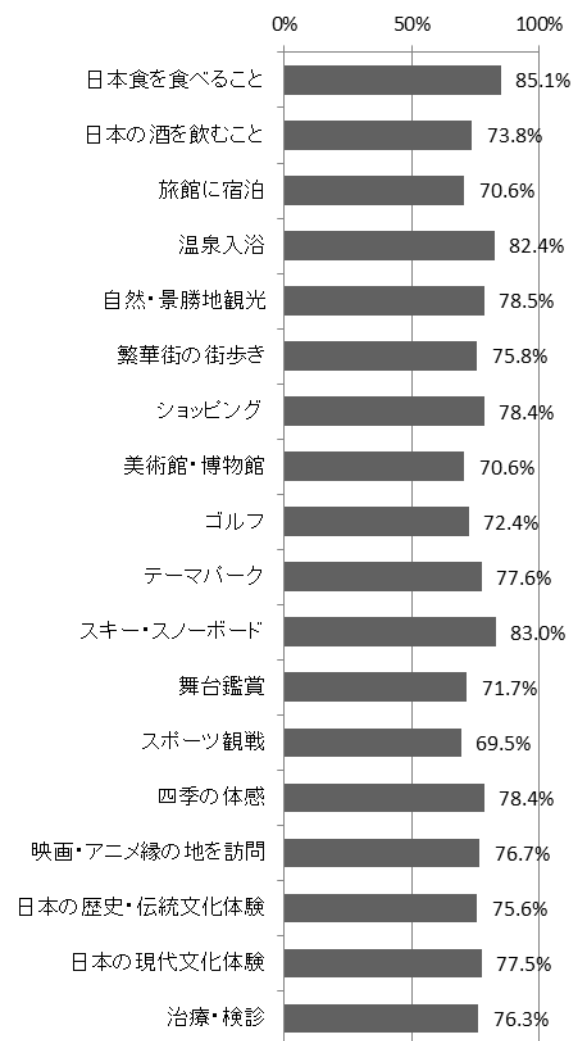
(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「日本食を食べること」(85.1%)、「スキー・スノーボード」(83.0%)、「温泉入浴」(82.4%)、「自然・景勝地観光」(78.5%)、「四季の体感」(78.4%)の順で多かった(図表 6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合
(全国籍・地域、複数回答)



II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	主な宿泊地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	主な宿泊地別	費目別購入率および購入者単価
第7表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	主な宿泊地別	1人1泊当たり旅行消費単価
第10表	国籍・地域別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
参考表1	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
参考表6	国籍・地域別	平均泊数
参考表7	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、仙台空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、博多港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 26 年 1 月 14 日（火）～3 月 2 日（日）

(4) 調査方法

下記 10 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、フランス語、ドイツ語、ロシア語

(5) 回答数

18 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 19 区分について目標回答数を設定し、合計 6,600 人を目標に調査を実施。6,798 人（うち旅行中支出の有効回答数 6,761 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 7 表、第 10 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、18 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 19 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。

なお、居住地別や主な宿泊地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 6 表、第 8 表、第 9 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) 一部選択肢の取り扱いについて

消費税免税に係る設問（G3-1）において、消耗品は平成 26 年 10 月より免税対象となることから、今期は選択対象から除外した（平成 26 年 10-12 月期より調査実施予定）。

また、日本滞在中の行動に係る設問（J5）において、今期は「自然体験ツアー・農漁村体験」を調査していない（平成 26 年 4-6 月期より調査実施予定）。

(4) その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	旅行総支出 有効回答数
韓国	3.0%	1,275
台湾	2.9%	901
香港	3.3%	278
中国	2.7%	1,257
タイ	6.4%	130
シンガポール	5.6%	94
マレーシア	4.2%	178
インドネシア	7.6%	101
フィリピン	15.0%	40
ベトナム	15.5%	39
インド	11.1%	57
英国	5.6%	117
ドイツ	6.0%	99
フランス	5.9%	78
ロシア	16.2%	45
米国	5.0%	250
カナダ	6.2%	155
オーストラリア	5.4%	106
その他	12.6%	41

(2) 訪問地別の旅行総支出

	標準誤差率	旅行総支出 有効回答数
北海道運輸局	3.2%	596
東北運輸局	6.6%	81
関東運輸局	1.7%	2,929
北陸信越運輸局	4.3%	264
中部運輸局	3.8%	634
近畿運輸局	2.7%	1,762
中国運輸局	7.0%	158
四国運輸局	15.4%	33
九州運輸局	7.5%	648
沖縄総合事務局	6.9%	185

訪日外国人の消費動向
平成 26 年 1-3 月期 報告書

発 行 平成 26 年 4 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27216、27204

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>